



## 2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年8月8日

上場会社名 株式会社豊和銀行 上場取引所 福  
 コード番号 8559 URL <https://www.howabank.co.jp/>  
 代表者(役職名) 取締役頭取 (氏名) 榑藤 淳  
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員総合企画部長 (氏名) 神野 康弘 (TEL) 097-534-2611  
 配当支払開始予定日 ー  
 特定取引勘定設置の有無 無  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期第1四半期の業績(2025年4月1日~2025年6月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	2,783	2.9	116	△76.3	65	△86.3
2025年3月期第1四半期	2,706	△3.6	489	△25.8	481	△22.4

  

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	11.19	1.24
2025年3月期第1四半期	81.70	9.07

## (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		%
2026年3月期第1四半期	603,896		34,244		5.7
2025年3月期	599,499		34,056		5.7

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 34,244百万円 2025年3月期 34,056百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末株式引受権-期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	ー	0.00	ー	10.00	10.00
2026年3月期	ー				
2026年3月期(予想)		0.00	ー	10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年3月期の業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	500	△50.2	390	△56.1	66.17
通期	1,150	△14.5	660	△36.4	28.25

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期1Q	5,944,490株	2025年3月期	5,944,490株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2026年3月期1Q	50,394株	2025年3月期	50,250株
------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2026年3月期1Q	5,894,209株	2025年3月期1Q	5,895,032株
------------	------------	------------	------------

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

(B種優先株式)

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0 00	—	8 00	8 00
2026年3月期	—				
2026年3月期 (予想)		0 00	—	8 00	8 00

(D種優先株式)

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0 00	—	124 50	124 50
2026年3月期	—				
2026年3月期 (予想)		0 00	—	177 80	177 80

(F種優先株式)

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0 00	—	185 00	185 00
2026年3月期	—				
2026年3月期 (予想)		0 00	—	185 00	185 00

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	5
(1) 経営成績に関する説明 .....	5
(2) 財政状態に関する説明 .....	5
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	5
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 四半期貸借対照表 .....	6
(2) 四半期損益計算書	
第1四半期累計期間 .....	7
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8
(重要な後発事象) .....	8
※2026年3月期第1四半期決算説明資料 .....	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間の経営成績につきましては、以下のとおりとなりました。

経常収益は、貸出金利息及び有価証券利息配当金の増加等により、前年同期比77百万円増加し27億83百万円となりました。

一方、経常費用は、預金利息及び貸出金償却の増加等により、前年同期比4億50百万円増加し26億67百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比3億73百万円減少の1億16百万円となり、四半期純利益は、同4億15百万円減少の65百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の財政状態につきましては、以下のとおりとなりました。

預金(譲渡性預金を含む)は、個人預金と法人預金がともに増加したことにより、前事業年度末比38億16百万円増加し5,638億77百万円となりました。

貸出金は、円滑な資金供給に努めた結果、前事業年度末比3億87百万円増加し、4,296億91百万円となりました。

有価証券は、前事業年度末比4億91百万円増加し1,113億33百万円となりました。

総資産は、前事業年度末比43億96百万円増加し6,038億96百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年6月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	54,724	58,464
有価証券	110,842	111,333
貸出金	429,303	429,691
その他資産	844	867
有形固定資産	6,053	5,940
無形固定資産	285	279
前払年金費用	595	593
繰延税金資産	946	944
支払承諾見返	332	301
貸倒引当金	△4,429	△4,519
資産の部合計	599,499	603,896
<b>負債の部</b>		
預金	559,661	560,088
譲渡性預金	400	3,789
その他負債	4,341	4,880
賞与引当金	248	132
再評価に係る繰延税金負債	459	459
支払承諾	332	301
負債の部合計	565,443	569,652
<b>純資産の部</b>		
資本金	13,495	13,495
資本剰余金	11,352	11,352
利益剰余金	10,157	9,756
自己株式	△93	△93
株主資本合計	34,912	34,511
その他有価証券評価差額金	△1,718	△1,129
土地再評価差額金	862	862
評価・換算差額等合計	△856	△267
純資産の部合計	34,056	34,244
負債及び純資産の部合計	599,499	603,896

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
経常収益	2,706	2,783
資金運用収益	2,090	2,354
(うち貸出金利息)	1,869	2,079
(うち有価証券利息配当金)	186	221
役務取引等収益	350	302
その他業務収益	15	3
その他経常収益	249	123
経常費用	2,217	2,667
資金調達費用	30	241
(うち預金利息)	29	239
役務取引等費用	285	276
その他業務費用	35	75
営業経費	1,662	1,710
その他経常費用	202	364
経常利益	489	116
特別損失	0	8
固定資産処分損	0	0
減損損失	—	8
税引前四半期純利益	489	107
法人税、住民税及び事業税	9	40
法人税等調整額	△1	1
法人税等合計	7	41
四半期純利益	481	65

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

当行は、銀行業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	91百万円	80百万円

(重要な後発事象)

(資本準備金の減少)

当行は、2025年6月27日開催の定時株主総会で、資本準備金の額の減少について承認可決され、2025年8月1日に効力が発生いたしました。

## 1. 資本準備金の額の減少の目的

D種優先株式の一部償還に際して必要となる十分な分配可能額を確保することを目的とするものです。

## 2. 減少した資本準備金の額

資本準備金の額11,352,497,350円のうち7,000,000,000円を減少し、資本準備金の額を4,352,497,350円といたしました。減少する資本準備金はその他資本剰余金に振り替えました。

## 3. 資本準備金の額の減少の効力発生日

2025年8月1日

## 4. 資本準備金の額の減少の日程の概要

定時株主総会決議日 2025年6月27日

債権者異議申述公告日 2025年6月30日

債権者異議申述最終期日 2025年7月31日

効力発生日 2025年8月1日

(D種優先株式の一部取得及び消却について)

当行は、2025年7月17日開催の取締役会において、D種優先株式（以下、「本優先株式」という。）の一部を自己株式として取得のうえ、取得した本優先株式の全部を消却することを決議し、2025年8月1日に本優先株式の取得及び消却を実施いたしました。

1. 取得及び消却の理由

当行は、金融機能の強化のための特別措置に関する法律に基づき、株式会社整理回収機構に対して、本優先株式を発行しております。

本優先株式には、普通株式を対価とする取得条項（一斉取得条項）が付されており、2029年4月1日に一斉取得日が到来することとなります。そのため、当行は、本優先株式の普通株式への一斉転換に伴う普通株式の希薄化を回避すべく、償還に向けた取り組みの一つとして本優先株式の一部を取得し、取得した本優先株式の全部を消却することといたしました。

2. 自己株式の取得の内容

(1) 取得した株式の種類

D種優先株式

(2) 取得した株式の総数

700,000株（発行済D種優先株式に対する割合 43.75%）

(3) 株式の取得対価の内容

金銭

(4) 1株あたりの取得価額

10,059.917円（D種優先株式1株当たりの払込金額相当額に、経過D種優先配当金相当額を加えた額）

(5) 株式の取得価額の総額

7,041,941,900円

(6) 取得先

株式会社整理回収機構

(7) 取得日

2025年8月1日

3. 自己株式の消却の内容

(1) 消却した株式の種類

D種優先株式

(2) 消却した株式の総数

700,000株（取得したD種優先株式の全部）

(3) 消却日

2025年8月1日

## 2026年3月期第1四半期 決算説明資料

## (1) 損益の状況

(単位：百万円)

		2026年3月期 第1四半期 (3ヶ月間)	前年同期比	2025年3月期 第1四半期 (3ヶ月間)	2026年3月期 第2四半期予想 (6ヶ月間)
経常収益	1	2,783	77	2,706	
(貸出金利息)	2	2,079	209	1,869	
(有価証券利息配当金)	3	221	34	186	
(役務取引等収益)	4	302	△ 47	350	
業務粗利益	5	2,067	△ 38	2,105	
[コア業務粗利益] 5-10	6	2,134	14	2,120	
資金利益	7	2,113	52	2,060	
役務取引等利益	8	26	△ 38	64	
その他業務利益	9	△ 72	△ 52	△ 19	
(国債等債券損益)	10	△ 67	△ 53	△ 14	
経費(除く臨時処理分) (△)	11	1,704	51	1,652	
(人件費) (△)	12	962	29	933	
(物件費) (△)	13	629	14	614	
業務純益(一般貸倒引当金繰入前) 5-11	14	362	△ 90	453	560
コア業務純益 6-11	15	430	△ 37	467	660
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	16	430	△ 39	469	
一般貸倒引当金繰入額 (△)	17	0	0	—	△ 30
業務純益 5-11-17	18	361	△ 91	453	590
臨時損益	19	△ 245	△ 281	36	
(不良債権処理額) (△)	20	308	394	△ 85	160
(貸倒引当金戻入益)	21	—	△ 127	127	
(個別貸倒引当金繰入額) (△)	22	127	127	—	
(貸出金償却) (△)	23	226	169	56	
(株式等損益)	24	66	107	△ 41	
経常利益	25	116	△ 373	489	500
特別損益	26	△ 8	△ 8	△ 0	
税引前四半期純利益	27	107	△ 381	489	
法人税等合計 (△)	28	41	33	7	
四半期(中間)純利益	29	65	△ 415	481	390
<信用コスト> 17+20 (△)	30	309	395	△ 85	130

第1四半期決算は増収減益となりました。詳細は次のとおりです。

- 経常収益(1)は、貸出金利息(2)及び有価証券利息配当金(3)の増加等により、前年同期比77百万円増加し、27億83百万円となりました。
- コア業務純益(15)は、資金利益(7)は増加したものの、役務取引等利益(8)の減少や経費(11)の増加等により、前年同期比37百万円減少し、4億30百万円となりました。
- 信用コスト(30)は、大口事業先の経営の実情に応じた経営改善・事業再生支援や再チャレンジ支援に積極的に取り組むために適切な引当を実施したことから、個別貸倒引当金繰入額(22)が増加。加えて、貸出金償却(23)の増加及び貸倒引当金戻入益(21)の減少等により、前年同期比3億95百万円増加し、3億9百万円となりました。
- 上記の結果、経常利益(25)は、前年同期比3億73百万円減少の1億16百万円となり、四半期純利益(29)は同4億15百万円減少の65百万円となりました。

## (2) 金融再生法開示債権

(単位：百万円)

	2025年6月末			2025年3月末	2024年6月末
		2025年3月末比	2024年6月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,612	△ 41	499	1,653	1,113
危険債権	21,379	419	761	20,960	20,618
要管理債権	985	2	△ 26	982	1,012
金融再生法開示債権 計 (A)	23,977	380	1,234	23,597	22,743
正常債権	408,587	△ 131	4,254	408,718	404,332
総与信 (B)	432,565	249	5,488	432,315	427,076
金融再生法開示債権比率 (A/B)	5.54%	0.09P	0.22P	5.45%	5.32%

## (3) 自己資本比率 (国内基準)

(単位：百万円)

	2025年6月末 (速報)			2025年3月末	2024年6月末
		2025年3月末比	2024年6月末比		
自己資本比率 ①÷②	10.61%	△ 0.06P	0.91P	10.67%	9.70%
自己資本 ①	35,554	106	△ 222	35,447	35,776
リスク・アセット ②	334,930	2,870	△ 33,841	332,060	368,772

## (4) 預金・貸出金の残高

## ① 預金 (末残)

(単位：百万円)

	2025年6月末			2025年3月末	2024年6月末
		2025年3月末比	2024年6月末比		
預金	563,877	3,816	△ 30,208	560,061	594,085
うち法人預金	174,016	3,526	△ 21,437	170,490	195,454
うち個人預金	389,860	289	△ 8,770	389,571	398,631
(個人預金比率)	69.13%	△ 0.42P	2.03P	69.55%	67.10%
うち大分県内	544,707	5,119	△ 28,818	539,587	573,525

(注) 預金には譲渡性預金を含んでおります。

## ② 貸出金(末残)

(単位:百万円)

	2025年6月末	2025年3月末比	2024年6月末比	2025年3月末	2024年6月末
貸出金	429,691	387	6,138	429,303	423,552
うち中小企業等貸出金残高	388,451	△ 493	6,520	388,944	381,931
(中小企業等貸出比率)	90.40%	△ 0.19P	0.23P	90.59%	90.17%
うち個人ローン	80,075	△ 566	△ 3,185	80,641	83,260
うち大分県内	372,830	△ 1,986	2,749	374,817	370,081

(注) 中小企業等とは、資本金3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、サービス業は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(ただし、卸売業は100人、小売業は50人、サービス業は100人)以下の会社及び個人であります。

## (5) 預り資産残高

(単位:百万円)

	2025年6月末	2025年3月末比	2024年6月末比	2025年3月末	2024年6月末
預り資産	49,981	1,062	2,643	48,919	47,337
投資信託	13,541	504	1,464	13,036	12,076
個人年金保険	35,010	344	1,272	34,665	33,737
公共債	1,429	212	△ 93	1,217	1,523

(注) 個人年金保険については残高の把握が困難であることから販売累計額を使用しております。

## (6) 時価のある有価証券の評価差額

(単位:百万円)

	2025年6月末			2025年3月末			2024年6月末		
	評価差額	うち益	うち損	評価差額	うち益	うち損	評価差額	うち益	うち損
満期保有目的の債券	△ 19	—	19	△ 25	—	25	—	—	—
その他有価証券	△ 1,129	1,703	2,833	△ 1,718	1,735	3,454	△ 205	1,976	2,182
株式	1,579	1,671	92	1,640	1,720	79	1,880	1,931	51
債券	△ 2,249	14	2,264	△ 2,755	7	2,762	△ 1,566	27	1,593
その他	△ 459	17	476	△ 604	7	611	△ 519	17	537
合計	△ 1,149	1,703	2,852	△ 1,743	1,735	3,479	△ 205	1,976	2,182

## (7) デリバティブ取引

## ① ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

金利関連取引・通貨関連取引・株式関連取引・債券関連取引・商品関連取引・クレジットデリバティブ取引  
該当事項はありません。

## ② ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引

金利関連取引・通貨関連取引・株式関連取引・債券関連取引・商品関連取引・クレジットデリバティブ取引  
該当事項はありません。